

請願書⑩ 市政・行財政運営の透明性確保と市民対話の徹底に関する請願

令和 8 年 6 月 2 日

浜田市議会議長 様

紹介議員:森谷 公昭

請願者:株式会社コムサグリ 浜田市相生町 3773-1

【請願趣旨】本市の行政運営において、市民への説明責任やプロセスへの疑念が噴出しています。

スケート場再配置問題において教育委員会が議事録を残していなかったずさんな実態や、社会福祉協議会への補助金増額に対して議会から附帯決議がつくなど、公金の使途に対する透明性が欠如しています。

また、市長宛ての「直行便」が事務方で不透明に選別・開封されている疑念や、市民の正当な意見に対して弁護士を使った過剰な対応をとるなど、対話を拒む姿勢は看過できません。

長浜(長浜まちづくりセンター)、みどり(みどりかいかん)等の井戸端会議でもこうした問題について厳しい指摘が寄せられたため、開かれた市政を実現するべく以下の事項を請願いたします。

【請願事項】

1. 市の重要な意思決定プロセスにおける議事録作成を徹底し、事後報告ではなく決定前に市民との対話を行う体制を再構築すること。
2. 社会福祉協議会をはじめとする民間・関連団体への補助金や委託料について、その費用対効果と責任の所在を明確にし、市民に透明化すること。
3. 市長直行便の不透明な事務方選別をやめ、市民の意見に対する弁護士等を使った過剰対応を改めること。

